

第5次 喬木村 総合計画

(後期: R3年度→R8年度)

施策評価シート

(令和6年度(第9次)評価)



喬木村

第5次喬木村総合計画 施策評価シート

(対象年度:令和6年度)

分野	基本目標	基本計画	主管課	総合評価
1 福祉・保健・医療	全ての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら	1-1 村民の健康づくりの推進	保健福祉課	○ 概ね計画どおり
		1-2 出会い・結婚の支援		△ あまり達成できていない
		1-3 健やかな子どもの成長の支援		○ 概ね計画どおり
		1-4 障がい児者福祉の推進		○ 概ね計画どおり
		1-5 高齢者福祉の推進		○ 概ね計画どおり
		1-6 社会保障の充実		○ 概ね計画どおり
2 社会基盤	住みたいと思える生活基盤の整ったむら	2-1 道路・交通網の充実	建設環境課	○ 概ね計画どおり
		2-2 住環境の整備	建設環境課	○ 概ね計画どおり
		2-3 情報化社会の構築	総務課	◎ 計画どおりかそれ以上の達成
		2-4 上・下水道の整備	建設環境課	△ あまり達成できていない
3 生活環境	環境にやさしく、安全・安心なむら	3-1 循環型社会の形成	建設環境課	○ 概ね計画どおり
		3-2 農村景観の整備・形成		○ 概ね計画どおり
		3-3 消防・防災対策の充実	総務課	△ あまり達成できていない
		3-4 交通安全の充実		○ 概ね計画どおり
		3-5 防犯対策の充実		◎ 計画どおりかそれ以上の達成
4 産業	産業と雇用を交流で生み出すむら	4-1 地域特性を活かした農業振興	産業振興課	○ 概ね計画どおり
		4-2 豊かな森林の育成と活用	建設環境課	× 達成できていない
		4-3 商工業・サービス業の振興	産業振興課	○ 概ね計画どおり
		4-4 観光の振興		△ あまり達成できていない
5 教育・文化	生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら	5-1 学校教育の充実	教育委員会	○ 概ね計画どおり
		5-2 生涯学習の推進		△ あまり達成できていない
		5-3 青少年の健全育成		△ あまり達成できていない
		5-4 スポーツ活動推進		○ 概ね計画どおり
		5-5 文化・芸術活動の推進		△ あまり達成できていない
		5-6 人権尊重の推進		○ 概ね計画どおり
		5-7 保育・子育て支援の充実		○ 概ね計画どおり
6 行財政・村民参加	村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら	6-1 協働のむらづくりの推進	企画財政課	× 達成できていない
		6-2 地域コミュニティの推進	総務課	× 達成できていない
		6-3 戦略的な自治体経営の推進	企画財政課	× 達成できていない
		6-4 男女共同参画の推進		× 達成できていない

■ 進捗状況 (全体合計)

年度	◎	○	△	×	合計
R6	2	16	7	5	30
	6.7%	53.3%	23.3%	16.7%	100%

◎計画どおりかそれ以上の達成 ○概ね計画どおり △あまり達成できていない ×達成できていない

令和6年度 施策評価シート

基本目標	1	福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
施策	1	村民の健康づくりの推進
担当	主担当課	01015001000000 健康保険係
	関連部門	

1. 施策の概要

施策	①生活習慣病予防	A 全村民の脳・心臓・腎臓の病気の重症化予防活動の継続実施 ア 特定健診・基本健診の実施 / イ 重症化予防のための保健指導（訪問、相談）継続実施 ウ ICT・アプリ等の活用 / エ 各地区・年齢層での学習会の定期開催 / オ 減量プログラムの実施 カ 社会保険加入者への関わりを検討
	B 健診未受診者対策	ア 健診未受診者の個別受診勧奨及び実態調査 / イ 社会保険加入者への関わりを検討
	C 若年層からの健診受診定着	ア 39歳以下の健診受診勧奨・健診実施と保健指導及び学習会の実施
	②健康づくりの推進	A 幼少期から高齢者までの食の意識づくりと運動習慣の定着 ア 村の健康課題に沿った各地区での学習会の開催
	B 総合型地域スポーツクラブとの連携	ア 運動教室の実施
	③がん予防	A 早期発見可能ながん検診の継続実施 ア 各種がん検診の実施 / イ がん検診精密検査対象者への受診勧奨
④感染症の流行及び発症・重症化の予防	A 予防接種事業の継続実施 ア 各種予防接種の実施	
B 感染症予防のための知識の啓発	ア 感染源、症状及び予防方法についての情報提供 / イ 新たな感染症予防のための対策 ウ 感染予防対策事業への支援（広域）	
⑤心の健康づくり	A 心の病の相談窓口の充実 ア 担当職員・関係者のための学習会の開催	
⑥広域医療体制の充実		

2. 指標の推移

成果	指標名	国保74歳以下の新規人工透析導入者数（被保険者1,000人あたり）							単位	人
	説明	新規透析導入者数×1000/年度平均国保被保険者数（最終目標0.43：H30年県市町村計）								
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	0.43
成果	指標名	脳血管疾患による新規2号介護認定者数							単位	人
	説明									
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	1
成果	指標名	メタボ該当者割合							単位	%
	説明	R4年度法定報告確定：R5年10月								
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	15.1
成果	指標名	若年者の健診受診率							単位	%
	説明	39歳以下受診者数/20～39歳人口								
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	12
活動	指標名	学習会・相談実施地区数							単位	地区数
	説明	16地区中								
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	16
活動	指標名	特定保健指導実施率							単位	%
	説明	R4年度法定報告確定：R5年10月（国が示すR5年までの目標値：60%以上）								
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	92.6
	指標名								単位	
	説明									
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	0
	指標名								単位	
	説明									
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	0

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	<p>判断理由</p> <p>特定保健指導率は4.2%上昇、メタボ該当者割合は減少傾向だが、団塊世代の後期への移行が影響していると考えられる。特保非該当となる医療受診のあるメタボ該当者について、重点的な取組みが必要。また、国保から社会保険へ移行となった人にも、継続した支援が必要。</p> <p>学習会・相談実施地区数は、一体的実施のポピュレーション事業の取組み変更のため、関わりが少なくなった。今後検討が必要。</p>
今後の方向性	<p>コメント</p> <p>特定保健指導は引き続き実施。加えて医療受診があるため特保非該当となるメタボ該当者について、保健師を確保して個別保健指導を実施する。また、加入している保険に関係なく継続支援が行えるよう、肥満管理台帳を活用する。</p> <p>集団学習は、現在対象者に合わせた取組みが中心となっている（減量プログラム、ママ講座等）。今後、地区の学習会・相談についてどのように取り組んでいくか係内で検討していく。</p>
審議会委員意見	コメント

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	49,947	86,502	80,291	58,221	52,017

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	保健衛生一般経費	健康保険係	2,214	継続
2	予防接種事業経費	健康保険係	24,258	継続
3	保健事業経費	健康保険係	2,825	継続
4	健康増進事業経費	健康保険係	2,325	継続
5	がん検診推進事業経費（国庫）	健康保険係	158	継続
6	がん検診推進事業経費（村単）	健康保険係	7,022	継続
7	自殺対策事業経費	健康保険係	33	継続
8	後期高齢者保健事業	健康保険係	1,039	継続
9	風しん対策事業	健康保険係	303	終了
10	特定健康診査等事業費	健康保険係	6,555	継続
11	保健衛生普及費	健康保険係	591	継続
12	疾病予防費	健康保険係	1,385	継続
13	新型コロナウイルスワクチン接種事業	健康保険係	3,309	終了

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	△ あまり達成できていない
	<p>判断理由</p> <p>結婚相談員の伴走支援により、昨年度に引き続き登録者1名の成婚につながった。「愛ねっと北部」が令和6年度末をもって閉鎖となったことから、今後は、県結婚マッチングシステムを活用した結婚相談を核に支援を実施していく。</p> <p>若者が村に定着するための基盤整備として、引き続き定住促進就業祝金の支給や新規就農者への支援を行った。</p>
今後の方向性	<p>コメント</p> <p>引き続き、県や社会福祉協議会と連携し、出会いや結婚の希望を叶えるための環境整備に注力していく。婚活イベントを近隣自治体と連携して開催するなど、参加者の増加と幅広い出会いの創出を目指す。</p> <p>その他雇用創出事業や男女共同参画事業を推進し、子育て世代が村に定着するよう、引き続き取組を行っていく。</p>
審議会委員意見	<p>コメント</p>

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	6,980	4,627	5,980	6,430	4,294

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	UIJターン推進事業	企画財政係	2,571	継続
2	出会い・結婚支援事業	福祉係	1,723	継続

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 乳幼児健診や相談、産前妊婦訪問は、対象者と関わることができている。また、子どものころから生活習慣病の発症予防のため、3歳児健診での肥満予防や生活リズムの確立について保護者と学習する機会を設けている。
今後の方向性	コメント 乳幼児健診、相談で子どもの健やかな発達発育の支援を行う。 安心して出産、子育てができるよう教育委員会、福祉係等と情報共有と支援を行う。
審議会委員意見	コメント

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	131,716	130,575	125,183	129,706	133,893

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	出産祝金事業	福祉係	3,500	継続
2	児童手当事業	福祉係	103,071	継続
3	妊婦健康診査支払事業経費	健康保険係	4,343	継続
4	母子衛生関係経費	健康保険係	4,054	継続
5	高校生医療費(村単)	健康保険係	4,200	継続
6	中学生以下医療費(県単)	健康保険係	14,725	継続

令和6年度 施策評価シート

基本目標	1	福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
施策	4	障がい児者福祉の推進
担当	主担当課	01015002000000 福祉係
	関連部門	

1. 施策の概要

施策	①障がい者の自立生活を支えるむらづくり A 自立生活への支援の促進（経済面・生活面） ア 就労支援 / イ 「さくらの園」指定管理委託 / ウ 居宅介護（ヘルパー） / エ 移動支援 オ 飯伊圏域障がい者総合支援センター（相談支援機関・生活支援拠点事業） カ 共同生活援助（グループホーム） B NPOやボランティア、自治会・近隣・家族等によるサービスの提供 ア タイムケア事業 / イ 障がいについて学習会や交流会の開催 ウ ボランティアセンターとの連携による地域ボランティア活動の推進
	②保育・教育における特別支援の充実 A 支援が必要な子の早期発見と早期からの療育の機会の提供 ア 小中学校への学校支援員の配置 / イ 障害児通所事業放課後等児童デイサービス ウ 児童発達支援（こども発達センターひまわり） / エ 母子衛生関係経費（乳幼児健診等） オ 地域子育て支援拠点事業（子育てひろば）
施策	③障がい福祉サービスの実施 A 在宅介護支援 ア 介護者慰労事業 / イ 居宅介護（ヘルパー） / ウ 生活介護（デイサービス） / エ 住宅改良事業 B 地域生活への復帰支援 ア 医療機関・相談支援機関との連携
	④障がい者と健常者が共生できる環境づくり A 学習会・交流会開催による障がいの理解 ア 障がいについて学習会や交流会の開催 / イ 障がい者の居場所づくり（障害者スポーツ等）
施策	⑤人権擁護の取組 A 障がい児者虐待の対応 ア 障がい児者虐待通報の周知 / イ 民生児童委員等関係機関との連携 B 成年後見制度の活用 ア 成年後見制度支援事業

2. 指標の推移

成果	指標名	障がい福祉サービスから一般就労移行者							単位	人
	説明									
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	3
成果	指標名	タイムケア利用者数							単位	人
	説明									
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	28
活動	指標名	就労移行支援・就労継続支援A型利用者数							単位	人
	説明									
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	10
活動	指標名	障がいを理解するための学習会・交流会参加者数							単位	人
	説明									
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	30
	指標名								単位	
	説明									
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	0
	指標名								単位	
	説明									
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	0
	指標名								単位	
	説明									
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	0

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 就労移行支援・就労継続支援A型利用者数、障がいを理解するための学習会・交流会参加者数は目標値を達成することができた。タイムケア利用者数も目標値に近い数字に達することができた。就労移行支援については、1名が一般就労に移行することができた。引き続き、相談支援専門員やサービス提供事業所と連携して必要な支援を実施していく。
今後の方向性	コメント 障がい者が自立して生活できるよう、タイムケアや地域移行支援など、引き続き地域全体で障がい者を支援する体制の構築を図っていく。また、就労移行支援・就労継続支援A型利用者について、一般就労に移行できるよう相談支援専門員、サービス提供事業所と連携して必要な支援を実施していく。
審議会委員意見	コメント

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	209,227	230,211	241,349	244,508	266,271

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	介護者慰労事業	福祉係	800	継続
2	地域福祉総合助成金(障害者)	福祉係	1,202	継続
3	障害者総合支援関係経費	福祉係	254,953	継続
4	地域生活支援事業経費	福祉係	9,316	継続

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 高齢者が安心して暮らし続けることができる地域包括ケアシステムが整備されつつあり、概ね計画どおりの評価とした。一方、令和6年度の居宅・地域密着型サービスの提供件数は、目標値に到達しているものの前年比で大幅に減少している。また、居宅介護サービス給付費が減少し、施設サービス給付費が増加していることから、介護者は施設志向の傾向にあることから、更なる取組みの強化が必要である。
今後の方向性	コメント 近年増加する複合的な課題を抱える家庭へ適切な支援を行うため、引き続き、庁内他部署、社協、地区住民等との連携体制を強化していく。また、身寄りのない高齢者も今後増加することが予想されるため、人生会議、終活に係る取組みや成年後見制度の周知等を行い、権利擁護の推進を強化していく。
審議会委員意見	コメント

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	889,959	933,969	952,455	946,449	997,838

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	老人福祉施設入所措置事業	福祉係	10,081	継続
2	移送支援事業	包括支援係	4,993	継続
3	地域福祉総合助成金(高齢者)	福祉係	630	継続
4	高齢者クラブ活動事業	包括支援係	520	継続
5	緊急通報サービス事業	包括支援係	588	継続
6	喬木荘等維持管理経費	福祉係	23,402	継続
7	一般管理費	健康保険係	926	継続
8	後期高齢者医療広域連合納付金	健康保険係	101,304	継続
9	一般管理経費	包括支援係	2,066	継続
10	一般職人事管理経費	包括支援係	13,326	継続
11	賦課徴収経費	包括支援係	872	継続
12	認定調査等関係経費	包括支援係	1,361	継続
13	認定審査会共同設置関係経費	包括支援係	1,724	継続
14	趣旨普及関係経費	包括支援係	221	継続
15	介護サービス等関係費	包括支援係	690,752	継続
16	介護予防サービス等関係費	包括支援係	15,531	継続
17	審査支払関係費	包括支援係	625	継続
18	高額介護等サービス関係費	包括支援係	15,123	継続
19	高額医療合算介護サービス等関係費	包括支援係	1,742	継続
20	特定入所者介護サービス等費	包括支援係	18,410	継続
21	訪問型・通所型サービス事業	包括支援係	20,379	継続
22	配食サービス事業(要支援・事業対象者)	包括支援係	1,482	継続
23	介護予防ケアマネジメント事業	包括支援係	7,872	継続
24	訪問指導事業	包括支援係	53	継続
25	介護予防教室事業	包括支援係	9	継続
26	転倒骨折予防事業	包括支援係	2,736	継続
27	地区サロン等支援事業	包括支援係	1,575	継続
28	介護予防サポーター事業	包括支援係	20	継続
29	リハビリ相談事業	包括支援係	182	継続
30	総合相談事業	包括支援係	7,156	継続
31	成年後見制度支援事業	包括支援係	7	継続
32	生活支援体制整備事業	包括支援係	6,679	継続
33	認知症総合支援事業	包括支援係	577	継続

34	在宅医療・介護連携推進事業	包括支援係	38	継続
35	家族介護教室事業	包括支援係	5	継続
36	やすらぎ支援事業	包括支援係	306	継続
37	介護用品支給事業	包括支援係	315	継続
38	家族介護者交流事業	包括支援係	13	継続
39	認知症サポーター養成事業	包括支援係	124	継続
40	配食サービス事業（要介護・一般高齢者）	包括支援係	560	継続
41	地域包括支援センター運営事業	包括支援係	10,807	継続
42	審査支払関係費	包括支援係	97	継続
43	基金関係経費	包括支援係	31	継続
44	償還金関係経費	包括支援係	32,618	継続

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	<p>判断理由</p> <p>①保険制度の健全化について、後発医薬品使用割合は目標を達成し、特定健診受診率は目標を達成すると共に全国町村第6位（前回第5位）の高い受診率を維持できている。</p> <p>②福祉医療の充実について、18歳年度末までの医療費が福祉医療の対象となり、窓口負担の軽減が図られている。</p> <p>③生活相談窓口の充実について、生活困窮者の自立支援件数が前年度から大きく減少した。コロナ禍明けの就労状況改善が要因と考えられる。</p>
今後の方向性	<p>コメント</p> <p>指標については、引き続き向上が図られるよう取り組んでいく。</p> <p>子どもの居場所支援事業については、支援員の充実や地域との協働に取り組み、持続可能な運営に努めていく。</p>
審議会委員意見	コメント

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	816,128	793,437	898,127	978,745	938,109

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	社会福祉協議会関係経費	福祉係	12,751	継続
2	社会福祉一般経費	福祉係	12,454	継続
3	国民健康保険関係経費	健康保険係	33,024	継続
4	医療費支払基金管理経費	企画財政係	1	継続
5	国民年金事業	住民係	66	継続
6	介護保険特別会計関係費	包括支援係	128,232	継続
7	後期高齢者医療関係経費	健康保険係	107,028	継続
8	一般管理費	健康保険係	2,978	継続
9	連合会負担金	健康保険係	313	継続
10	賦課徴収費	健康保険係	2,109	継続
11	運営協議会費	健康保険係	127	継続
12	一般被保険者療養給付費	健康保険係	390,535	継続
13	一般被保険者療養費	健康保険係	2,751	継続
14	審査支払手数料	健康保険係	1,155	継続
15	一般被保険者高額療養費	健康保険係	69,783	継続
16	出産育児一時金	健康保険係	1,500	継続
17	葬祭費	健康保険係	500	継続
18	結核精神給付金	健康保険係	979	継続
19	一般被保険者医療給付費分	健康保険係	82,423	継続
20	一般被保険者後期高齢者支援金等	健康保険係	38,476	継続
21	介護納付金分	健康保険係	11,937	継続
22	財政調整基金積立金	健康保険係	80	継続
23	一般被保険者保険税還付金	健康保険係	1,687	継続
24	その他償還金	健康保険係	4,280	継続
25	重心母子精神医療費（県単）	健康保険係	18,345	継続
26	重心母子精神医療費（村単）	健康保険係	1,791	継続
27	福祉医療事務関係経費	健康保険係	2,781	継続
28	福祉施設支援事業	包括支援係	720	終了
29	価格高騰重点支援給付金支給事業	福祉係	9,303	継続

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 <ul style="list-style-type: none"> ・地域再生計画による村道6号線の舗装修繕工事は、施工時期の気温が低く、施工箇所も日当たりが悪いため、路床が凍上による悪影響が想定されたため繰越工事とした。 ・橋梁長寿命化計画に基づき、高山橋の補修設計と橋梁点検（13橋）を実施した。
今後の方向性	コメント 県道上飯田線の道路改良については、南信州東部軸道路整備促進期成同盟会にて、引き続き要望を継続していく。公共交通に関しては、交通弱者や買い物弱者の交通手段となるよう取り組んでいく。小さな拠点エリアに関しては、具体的な機能充実について検討を継続していく。各施設の維持管理を効率的かつ効果的に行い、安全性と信頼性の確保をするとともに維持管理コストの縮減を図っていく。
審議会委員意見	コメント

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	617,135	438,194	493,885	323,017	337,430

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	村営バス運営経費	企画財政係	25,552	改善
2	小さな拠点交通ネットワーク運行事業	企画財政係	6,160	改善
3	リニア対策関係事業	計画調整係	617	継続
4	土木管理経費	建設係	14,334	継続
5	道路橋梁維持管理経費	建設係	154,362	継続
6	道路橋梁新設改良経費	建設係	109,137	継続
7	三遠南信自動車道関係事業	計画調整係	27,268	継続

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 中原地区の宅地分譲の募集を行ったところ、年度中に10区画中5区画が申し込み・売却済みとなった。特定空家に指定されていた阿島郭地区の空家の除却工事を略式代執行により行い、周辺への危険を排除した。近年の豪雨に対する防災力の向上を目的として、排水ポンプ車を令和6年6月に配備した。サテライトオフィス等開設支援事業について、民間事業者2者からの申請を受け支援を行い、年度末に事業が開始された。
今後の方向性	コメント ・ 帰牛原中原地区分譲地の残区画の募集を引き続き行うとともに、馬場地区の宅地造成工事が完了し次第、募集を行う。 ・ 内水排水対策として排水ポンプ車の作業場として伊久間樋門作業場の整備を実施する。 ・ ビジネスマッチングイベント等を活用して、サテライトオフィスの利用促進を図る。
審議会委員意見	コメント

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	87,818	43,435	364,201	121,765	119,908

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	村営墓地事業	環境林務係	271	継続
2	公園事業	環境林務係	8,015	継続
3	クラインガルテン事業	農政係	1,173	継続
4	公営住宅事業	環境林務係	4,922	継続
5	住宅等支援事業	環境林務係	22,004	継続
6	宅地造成事業	環境林務係	83,523	継続

令和6年度 施策評価シート

基本目標	2	社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら	
施策	3	情報化社会の構築	
担当	主担当課	01012002000000	情報統計係
	関連部門		

1. 施策の概要

施策	①情報化推進施策
	<p>A 住民ニーズに合った情報の提供及び正確な情報提供による住民不安の解消</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 次世代ネットワークの加入促進 イ 戦略的な情報発信 ウ 情報発信の効果検証 エ 職員の情報発信研修 オ 音告放送のあり方検討 カ 映像（いちごチャンネル、ネット配信）生中継の研究検討 <p>B ネットワークを活用した行政サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 行政手続きの電子化 イ AI・ロボットの活用研究 ウ 5G活用研究 <p>C 情報格差の是正</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 行政手続きの利便性向上 イ 村内タブレット活用の研究 ウ 住民の情報学習会の実施 <p>D インターネットの安全利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ア セキュリティ対策の強化 イ IT人材の育成
	②情報化施設整備
	<p>E 情報施設の整備促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 次世代ネットワークの維持管理 イ 4K・8K放送の検討 <p>F マイナンバー制度の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ア マイナンバー制度の活用 イ マイナンバーカード取得促進

2. 指標の推移

成果	指標名	村ホームページアクセス数							単位	回					
	説明								最終目標値						
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	0	0	130,000				
成果	指標名	次世代ネットワーク加入率							単位	%					
	説明								最終目標値						
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	87.3	87.2	87.2	86.2	85.23	0	0
成果	指標名	電子申請件数							単位	件					
	説明	項目件数							最終目標値						
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	0	10	97	165	192	0	0
成果	指標名	マイナンバーカード取得率							単位	%					
	説明								最終目標値						
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	20.6	31.9	68.95	78.59	85.82	0	0
活動	指標名	情報学習会実施回数							単位	回					
	説明	実数							最終目標値						
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	0	1	0	1	3	0	0
活動	指標名	SNS発信回数							単位	回					
	説明	X（旧Twitter）、Facebook、Instagram、LINE							最終目標値						
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	0	105	276	411	772	0	0
活動	指標名	LINE友だち数							単位	人					
	説明								最終目標値						
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	0	0	0	756	1,680	0	0
	指標名								単位						
	説明								最終目標値						
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	0	0	0	0	0	0	0

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	◎ 計画どおりかそれ以上の達成
	判断理由 指標のうち令和6年度末で目標を達成しているものは、村ホームページアクセス数、マイナンバーカード取得率、情報学習会実施回数、SNS発信回数及びLINE友だち数となっている。150周年関連イベントにより情報発信が増えたことが主な要因と史料する。電子申請件数も概ね計画通り増えてきている。次世代ネットワーク加入率については、昨今のテレビ離れの影響や情報取得媒体の多様化により減少傾向にある。
今後の方向性	コメント 国が進めるDXについても注視しながら、デジタル技術を活用した情報発信、Logoフォームの活用及び行政手続きのオンライン化による電子申請について積極的に取り組んでいくとともに、研修等への参加によりデジタル人材の育成に注力していく。ホームページ及び村公式LINEアカウントを情報発信の基幹と位置づけ、情報の充実と友だち数の確保を行う。
審議会委員意見	コメント

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	60,438	40,473	48,198	35,746	54,418

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	次世代ネットワーク事業経費	情報統計係	17,944	継続
2	戸籍住民基本台帳経費	住民係	36,474	継続

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	△ あまり達成できていない
	<p>判断理由</p> <p>【水道事業】漏水事案が多発した結果、有収率は前年度より2.83ポイント減少し86.47%となった。漏水修繕等修繕費の増加や料金改定検討業務委託等委託料にかかる費用により経営状況は3,907万円の純損失となる収支結果となった。</p> <p>【下水道事業】期間を通して、水洗化率は向上した。</p> <p>料金改定に伴う増収、補助金等により回収率が向上した。</p>
今後の方向性	<p>コメント</p> <p>【水道事業】策定した経営戦略や水道ビジョンを基に、計画的な事業実施、料金改定に向けた取組を行っていく。</p> <p>【下水道事業】策定したストックマネジメント計画を基に、修繕更新等を計画的に行っていく。</p>
審議会委員意見	コメント

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	215,432	213,825	211,495	189,797	216,483

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	合併処理浄化槽経費	上下水道係	3,047	継続
2	水道事業経費	上下水道係	23,436	継続
3	下水道事業費	上下水道係	190,000	継続

令和6年度 施策評価シート

基本目標	3	生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
施策	1	循環型社会の形成
担当	主担当課	01016001000000 環境林務係
	関連部門	

1. 施策の概要

施策	<p>①ゴミの減量化</p> <p>A ゴミの減量化推進</p> <p>ア ゴミ抑制（リデュース）意識の啓発 / イ リユース可能製品の活用</p> <p>ウ 資源リサイクルの検討 / エ レジ袋利用抑制 / オ マイバックスの利用</p> <p>カ 生ごみの減量化推進</p> <p>B 不法投棄防止</p> <p>ア 不法投棄防止対策の実施</p> <p>C 高齢化社会への対応</p> <p>ア 高齢化社会に即したゴミ出し方法の検討</p> <p>D 最終処分場の維持管理</p> <p>ア 最終処分場の機能維持</p> <p>②災害廃棄物対策</p> <p>A 災害時のゴミに対応した廃棄物対策</p> <p>ア 災害廃棄物対策計画の策定 / イ 広域連携の推進</p> <p>③ゴミ処理対策の広域化</p> <p>A 焼却ゴミ対策の推進</p> <p>ア 事業系焼却ゴミの分別徹底 / イ 分別収集の徹底 / ウ 広域施設の費用負担</p> <p>④自然環境の保全</p> <p>A 地球温暖化防止</p> <p>ア 太陽光発電、蓄電池の設置推進 / イ ZEH住宅（ゼロエネルギーハウス）の推進</p> <p>ウ 野焼きの抑制 / エ 給電スタンドの検討 / オ 小水力等、化石燃料を使わないバイオマスへの取組支援</p>
----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2. 指標の推移

成果	指標名	燃えるゴミの排出量							単位	t
	説明	稲葉クリーンセンターへの燃えるゴミ搬入量（単年度。火災ごみを除く。）							最終目標値	
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	0	680
成果	指標名	プラ資源の排出量							単位	t
	説明	ゴミ中間処理施設での処理量（単年度）							最終目標値	
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	0	48
活動	指標名	生ごみ処理機補助件数							単位	件
	説明	生ごみ処理機購入費用への単年度補助件数（令和3年度より補助率引き上げ）							最終目標値	
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	0	10
活動	指標名	不法投棄件数							単位	件
	説明	村が確認した不法投棄の件数（単年度）							最終目標値	
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	0	1
活動	指標名	太陽光発電設備・蓄電池設置補助件数							単位	件
	説明	単年度補助件数							最終目標値	
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	0	10
	指標名								単位	
	説明								最終目標値	
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	0	0
	指標名								単位	
	説明								最終目標値	
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	0	0
	指標名								単位	
	説明								最終目標値	
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	0	0

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 燃やすごみについて、令和6年度は村内福祉施設の一部事業者が燃やすごみを事業系ごみとして処理し始めたことから、排出量が減少したとみられる。プラ資源ごみについては、令和6年度よりプラ製品ごみの分別収集を開始したほか、収集回数を月2回から3回へ増加したことにより排出量が増加した。太陽光発電設備・蓄電池設置補助については、FITの固定価格買取期間の終了と電気代高騰により申請件数が目標値を超える状態が続いている。
今後の方向性	コメント 燃やすごみについては、プラ製品のプラ資源ごみへの排出を促進することで、排出量抑制につなげる。令和7年度より拡充するゼロカーボン推進補助金により、村民及び村内事業者に対して太陽光発電設備、蓄電池、太陽熱温水器、EV・PHEVの導入と利用を促進することで、村内の脱炭素化を推進する。
審議会委員意見	コメント

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	65,579	66,570	78,844	89,226	85,363

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	廃棄物処理事業	環境林務係	25,119	継続
2	環境一般経費	環境林務係	43,010	継続
3	脱炭素・循環型社会推進事業	環境林務係	9,099	継続
4	処分場管理経費	環境林務係	8,135	継続

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	<p>判断理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私有林の森林整備に県森林税を活用した里山整備事業にて、3地区（伊久間・富田・加々須）で取り生まれ、伊久間原の私有林の景観整備が行われた。また、村単森林整備補助を活用した私有林整備面積も対前年から3ha増加した。 ・竹林整備も村単補助を活用し、地区内の支障竹林等伐採を地域ぐるみでの活動として取り組みが行われており、対前年比では減少したものの目標値を超える実施面積となった。
今後の方向性	<p>コメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中原西縁の修景林間整備について2年目となったが、飯田市への眺望が開け、効果が見え好評いただいている。森林環境譲与税を活用して所有者の意向を聞きながらとなるが継続して進めていく。
審議会委員意見	<p>コメント</p>

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	4,454	14,537	8,184	4,740	12,143

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	森林づくり県民税事業	環境林務係	7,413	継続
2	森林経営管理事業	環境林務係	4,730	継続

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	△ あまり達成できていない
	<p>判断理由</p> <p>○地区防災研修会を全ての地区で開催したほか、地区防災計画の策定に向けて2地区で説明会を開催したが策定には至っていない。</p> <p>○消防団員の確保については、訓練行事等の見直しにより負担軽減を行うとともに、未加入者へ従前の班単位での勧誘に加え同年代単位の勧誘を行ったことで9名の新入団員を迎えることができたが、前年度より1人の減となり目標値を達成することができなかった。</p>
今後の方向性	<p>コメント</p> <p>○地区防災計画の策定に着手すると共に、支え合いマップを完成することで自主防災組織及び地域防災力の更なる強化を進める。</p> <p>○河川改修や急傾斜地対策などハード事業についても引き続き関係機関と連携して取組を進める。</p> <p>○消防団員の負担軽減を進め、団員・家族及び地域に理解され、入団しやすい団となるように魅力度向上を図る。</p>
審議会委員意見	コメント

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	240,329	294,489	176,800	260,171	306,256

<< 施策を構成する事務事業 >>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	災害救助経費	福祉係	196	継続
2	河川維持経費	建設係	10,208	継続
3	常備消防経費	総務危機管理係	104,098	継続
4	消防団運営経費	総務危機管理係	27,243	継続
5	災害対策経費	総務危機管理係	70,490	継続
6	防災施設管理経費	総務危機管理係	17,138	継続
7	国庫補助農業用施設災害復旧事業費	建設係	7,418	終了
8	公共土木施設災害復旧事業費	建設係	69,465	終了

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 -
今後の方向性	<p>コメント</p> <p>○引き続き交通安全協会と協力し、交通安全に関する啓発を行う必要がある。高齢運転者の事故防止の取組、また自転車事故での頭部保護のためのヘルメット着用率向上のための取組を進める。</p> <p>○歩道の整備や道路改良などの環境整備を引き続き進める。</p> <p>○リニア等工事関連車両による交通量の増については、引き続き工事業者等関係者との連携により事故防止対策に取り組む。</p>
審議会委員意見	コメント

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	2,194	2,119	2,590	2,342	2,017

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	交通安全防犯一般経費	総務危機管理係	2,017	継続

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	◎ 計画どおりかそれ以上の達成
	判断理由 ○特殊詐欺による被害は確認されなかった。 ○犯罪認知件数は、昨年から11件減の9件であった。犯罪手口として、万引き3件、器物損壊1件、その他5件であった。 ○生活安全指導員による防犯パトロールや危険箇所点検の実施により、目標活動日数を達成することができた。
今後の方向性	コメント ○防犯パトロールを継続し、「見守りネットワーク」及び警察署とも連携して取り組む必要がある。 ○近年増加している特殊詐欺については、情報誌等で注意喚起を行うとともに特殊詐欺被害防止対策機器設置補助制度の周知を行う。SNS型詐欺は若い世代を中心に被害が広がっているため、公式LINE等による注意喚起を行い、高齢者の被害防止とあわせた取組を進めていく必要がある。
審議会委員意見	コメント

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	20	20	20	5	15

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	消費者保護関係経費	総務危機管理係	15	継続

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 指標については、農作業受託団体数以外は、概ね計画どおりかそれ以上となっている。 高齢化や後継者不在による担い手不足や鳥獣害被害により、山間部などの条件の悪い農地は遊休荒廃化が進んできているものの、新規就農者の確保や企業・農業生産法人等の農業への参画が村内でも進んできている。また、志げ子なす等伝統野菜活用の取り組みも進んでいるため。
今後の方向性	コメント 地域計画により集団的な耕作条件のよい農地を集積しつつ、認定農業者や農業法人による耕作を支援し、農地の遊休化を抑制していく。 村外からの新規就農者確保のため、都市部での就農相談を継続するとともに、中山間地域の農地保全のために兼業農家やシニア世代で就農支援の充実を図る。 伝統野菜の取り組みは、10周年を迎える志げ子なすをはじめ、さらに取り組みを進める。
審議会委員意見	コメント

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	63,648	93,708	60,648	70,435	96,573

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	農業委員会運営経費	農政係	7,653	継続
2	農業総務一般経費	農政係	586	継続
3	遊休農地対策事業補助金	農政係	1,263	継続
4	農業振興事業補助金	農政係	11,807	拡大
5	農業次世代人材投資事業	農政係	6,285	継続
6	多面的機能支払交付金事業	農政係	6,497	継続
7	中山間地域等直接支払交付金事業	農政係	5,407	継続
8	経営所得安定対策等推進事業	農政係	331	継続
9	村単農業施設改良事業	建設係	29,230	継続
10	土地改良事業関係経費	農政係	6,918	継続
11	農地利用効率化等支援交付金事業	農政係	3,115	継続
12	農地管理システム関係経費	農政係	1,696	継続
13	新規就農者育成総合対策	農政係	15,785	継続

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	X 達成できていない
	判断理由 <ul style="list-style-type: none"> ・目標には及ばないものの村有林（矢筈）の森林整備を実施し林産材（ヒノキ）30㎡の出荷を行った。松くい虫被害木伐駆除361㎡を実施することでマツタケ山の保全を行った。 ・村内の有害鳥獣被害対策として、駆除頭数については年々減少傾向にあったが、本年度は前年より増加（62頭→115頭）した。
今後の方向性	コメント <ul style="list-style-type: none"> ・私有林管理については、森林経営管理制度や村単の補助制度により適正な管理を求めていく。 ・サルによる農作物被害に対して捕獲方法の検討など対策を行っていく必要がある。 ・喬木村産マツタケの生産維持として、補助事業を活用した環境整備やイベントも開催され山への意識が高まりつつある。村資源の利活用を目的に村有マツタケ山への入山規制について検討する。
審議会委員意見	コメント

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	40,930	37,854	42,887	48,006	55,847

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	森林造成事業	環境林務係	23,751	継続
2	林業総務一般経費	環境林務係	2,033	継続
3	有害鳥獣駆除事業	環境林務係	2,909	継続
4	林道管理経費	建設係	18,792	継続
5	分取造林事業	環境林務係	8,362	継続

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 指標については、企業誘致相談数以外は、概ね目標値を達成出来ているため「概ね計画どおり」とした。 創業（起業）については、昨年度は実際の創業（起業）も5件あり、商工業の振興につながった。 また、サテライトオフィスについても、国県の補助金を活用し民間2者へ整備費用を補助し、コワーキングスペースの整備ができたため。
今後の方向性	コメント 実態調査の実施などにより村内事業所の経営課題を把握し、課題の解消について検討するなど必要な施策展開を事業所、商工会と共に研究していく。また、引き続き創業支援等事業計画に基づく新規創業支援、人材確保支援事業について、周知、活用を行い、創業（起業）を推進する。 企業誘致については、具体的な誘致場所の検討を行うほか、誘致の在り方についても検討する。また、整備したコワーキングスペースを活用し、サテライトオフィスの誘致に取り組む。
審議会委員意見	コメント

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	32,988	142,024	140,794	69,542	56,374

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	商工業振興経費	商工観光係	37,965	継続
2	喬木村物価高騰支援商品券発行事業	商工観光係	18,409	

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	△ あまり達成できていない
	判断理由 くりん草祭り、ポピー園ともコロナ禍前の通常開催に戻り、いちご狩りについても7農家1法人で実施し、前年より約4千人多い集客があった。それらにより、来村者数は昨年比14.4%増加したが、目標値の5割に満たず、また、ホームページの閲覧数も目標値の5割程度となっているため。
今後の方向性	コメント 交流人口の拡大を目指し、NPOの会員の状況確認や意見交換を行い、各団体の取り組みのブラッシュアップや観光資源の発掘等を行う。その他関係団体との連携や交流センターでのイベントの充実を目指す。 情報発信については、SNSの活用について内容の見直しや更新頻度を増やせるよう検討していく。又、季節の情報発信を目的に引き続きトレイルカメラを活用し、情報発信の強化に努める。
審議会委員意見	コメント

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	4,212	3,391	12,512	4,065	3,638

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	交流研修センター管理運営経費	商工観光係	1,420	継続
2	観光振興経費	商工観光係	2,218	継続

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 小学生の検定合格率が昨年度より上昇し高水準を維持している。中学生の検定合格率も昨年度より上昇しており、漢字検定等で高い級（2級、準1級）に合格する生徒が出るなど、学習意欲が向上し成果としても表れてきている。第一小第二小間の遠隔授業は、合同行事の事前事後の「遠隔学習」や交流を目的とした「遠隔交流」がメインとなった。また、自宅とのオンライン学習や別室へのオンライン配信も日常的に行われるようになった。
今後の方向性	コメント ALT等による（保）小中一貫外国語教育の推進、一人一台端末とクラウド環境を活用した新しい遠隔学習の方法の研究に引き続き取り組んでいく。
審議会委員意見	コメント

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	253,729	144,950	148,673	146,761	164,969

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	教員住宅維持管理経費	子ども教育係	153	継続
2	教育委員会経費	子ども教育係	1,629	継続
3	教育委員会事務局一般経費	子ども教育係	26,570	継続
4	教育関係事業補助金	子ども教育係	1,082	継続
5	要・準要保護児童生徒援助費	子ども教育係	2,113	継続
6	特別支援教育就学奨励費	子ども教育係	1,106	継続
7	I C T活用教育関係経費	子ども教育係	18,725	継続
8	第一小学校管理経費	第一小学校	16,906	継続
9	第一小学校教育振興費	第一小学校	7,824	継続
10	第二小学校管理経費	第二小学校	10,776	継続
11	第二小学校教育振興費	第二小学校	4,706	継続
12	中学校管理経費	中学校	17,454	継続
13	中学校教育振興費	中学校	4,707	継続
14	調理場管理運営経費	子ども教育係	47,753	継続
15	小中学生入学祝品支給事業	子ども教育係	3,465	継続

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	△ あまり達成できていない
	判断理由 ○図書館の利用者数は昨年度に比べて、1000人超減少している。原因として、夏季の猛暑による外出控えと冬季は、インフルエンザ等の感染症が考えられる。 ○加々須の公民館からパソコン教室の開催のお話があり、本館で進め方や講師の選任などを相談に乗り一緒に事業を進めることができた。
今後の方向性	コメント ○図書館については幼児・小学生・子育て世代を対象とした企画、SNS等を活用した周知により、多くの方に図書館を利用いただけるよう努める。 ○今後も少子高齢化など住民ニーズを把握し時代の変化に合わせた公民館運営を行う。 ○暮らしの中で感じる「この人の話を是非聞いてみたい!」「こんなことを学びたい」「あんなことができるようになったら」といった思いを、公民館の事業として具体化していく。
審議会委員意見	コメント

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	16,492	10,299	13,810	11,145	15,817

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	福祉センター管理経費	社会教育係	8,736	継続
2	社会教育総務一般経費	社会教育係	423	継続
3	社会教育施設維持管理経費	社会教育係	2,986	継続
4	公民館運営経費	社会教育係	3,672	継続

令和6年度 施策評価シート

基本目標	5	教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら	
施策	3	青少年の健康育成	
担当	主担当課	01018001000000	子ども教育係
	関連部門		

1. 施策の概要

施策	<p>①豊かな子育て環境の整備</p> <p>A たかぎ子育て憲章を活用した豊かな心の育成</p> <p>ア あいさつ運動の実践</p> <p>イ 子どもの自立性・社会性を育む通学合宿体験の実施</p> <p>ウ 情報モラル学習（児童生徒・保護者等）の実践</p> <p>B 情報の共有と児童家庭支援の推進</p> <p>ア 子育てひろば、保育園、学校での臨床心理士等による子育て相談機会の充実</p> <p>イ 子育て支援ネットワーク協議会による要保護児童生徒の把握と支援</p> <p>C 地区行事への参加による地域の絆づくりの推進</p> <p>ア 地区教育フォーラムへの積極的参加</p> <p>イ 地区教育フォーラム等の地区活動の支援</p> <p>ウ 防災訓練など地区行事への積極的参加</p> <p>エ 社会を明るくする運動の推進</p> <p>②子どもの安全対策</p> <p>A 犯罪等の未然防止対策</p> <p>ア 生活安全指導員、少年警察ボランティア、見守りネットワークなどによる地域全体での見守り体制の強化</p> <p>イ 子育て支援ネットワーク協議会での情報共有</p> <p>ウ 不審者情報の発信</p> <p>B 不登校・不応児童生徒への対応</p> <p>ア 不登校不応児童生徒への相談体制の整備</p> <p>イ 中間教室の整備による学習機会の確保</p> <p>C いじめ対策の推進</p> <p>ア 子どもからのSOS相談を受ける仕組みづくり</p> <p>イ 不登校児童生徒の居場所の確保</p> <p>ウ いじめ相談場所の確保</p>
----	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2. 指標の推移

成果	指標名	長期欠席児童数の割合（小学生）							単位	%
	説明	児童生徒の問題行動・不登校等の生徒指導上の諸課題に関する調査								
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	0
成果	指標名	長期欠席生徒数の割合（中学校）							単位	%
	説明	児童生徒の問題行動・不登校等の生徒指導上の諸課題に関する調査								
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	0
活動	指標名	自己肯定感を持つ児童割合							単位	%
	説明	全国学力・学習状況調査質問紙への回答（設問：自分には、よいところがあると思いますか）								
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	80
活動	指標名	自己肯定感を持つ生徒割合							単位	%
	説明	全国学力・学習状況調査質問紙への回答（設問：自分には、よいところがあると思いますか）								
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	80
活動	指標名	臨床心理士等による子育て相談実施日数							単位	日
	説明	臨床心理士・発達支援相談員・SC・発達センターひまわりによる相談等実施日数								
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	100
	指標名								単位	
	説明									
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	0
	指標名								単位	
	説明									
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	0
	指標名								単位	
	説明									
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	0

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	△ あまり達成できていない
	判断理由 学校ではスクールカウンセラー・臨床心理士による相談、保育園では臨床心理士・発達支援相談員・発達センターひまわりの療育コーディネーターによる巡回を実施。引き続き、発達や人との関わり方などの悩みを抱えている保護者・本人への寄り添う支援を行っていく。
今後の方向性	コメント 保育園、学校等の情報を一元化し、連携を取りながら必要な支援の充実を図る。 不登校の児童生徒の学校以外の居場所として「子どもの居場所事業」を社協に委託し、自立に向け支援を行っていく。
審議会委員意見	コメント

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	402	309	303	292	289

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	児童福祉一般経費	福祉係	289	継続

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 スポーツ交流会を春は多種目選択式とし31名、秋は春に最も参加者数の多かったベタンクにしぼり67名と約100名が参加した。気軽に参加できるニュースポーツの実施により参加者の増加につながった。駅伝も実行委員会体制のもと新たなコース設定と催事の併催により公民館スポーツ大会参加者数の指標は上回ることが出来た。またスポーツ会議研修の参加が増え推進委員の稼働率も上がった。
今後の方向性	コメント 村民アンケートスポーツ実施率の結果が指標を達成できていない。実施率向上のため、年齢体力に関係なく気軽に参加でき、チーム間の競技性もあって楽しめるニュースポーツの実施について、スポーツ関連団体や福祉部門と連携をとりながら進めていく。また、各分館で実施拡大しているベタンクに次ぐニュースポーツを開拓するため調査検討を行う。加えて専門性、競技性の高いスポーツ交流の開催を検証検討する。
審議会委員意見	コメント

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	36,969	23,063	62,307	26,034	55,064

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	保健体育運営経費	社会教育係	2,055	継続
2	保健体育関係事業補助金	社会教育係	502	継続
3	保健体育施設管理経費	社会教育係	47,491	継続
4	多機能型施設関係経費	社会教育係	5,016	継続

令和6年度 施策評価シート

基本目標	5	教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら	
施策	5	文化・芸術活動の推進	
担当	主担当課	01018005000000	社会教育係
	関連部門		

1. 施策の概要

施策	①伝統文化・芸能の保存継承
	A 地域の伝統文化や芸能の継続と保存
	ア 地区教育フォーラムでの取組
	イ 小中学校の地域学習を通して伝統文化や芸能に触れ、郷土に誇りと愛着を育む
	ウ 伝統芸能の記録保存と継承
	エ 阿島傘製造技術の継承のための仕組みづくり
	B 伝統芸能等継承団体の認知と継承
	ア 伝統芸能の継承のための仕組みづくり
	イ 伝統芸能の継承と存続に必要な育成や支援体制の検討
	②文化財の保存と活用
A 文化財を活用した魅力ある地域づくり	
ア 歴史民俗資料館の活用	
イ 地域の文化財の保存と文化財巡り講座の実施	
ウ 歴史民俗資料館の重要な資料のデータ化と情報発信	
B リニア、三遠南信道開通に向けた文化芸術の発信	
ア リニア・三遠南信道開通を見据えた伝統芸能や史跡を活用した広域観光の実施	
③文化・芸術活動の充実	
A 文化芸術活動機会の提供	
ア 伝統文化・芸能の魅力を紹介・発信を検討	
イ 喬木村ゆかりの芸術家との交流と作品にふれる機会の創出	
ウ 村内外への情報発信や発表、参加機会の創出	
B 文化・芸術資源の開拓と活用	
ア 伝統文化・芸能のリニア開通を見据えた魅力アップによる集客	
イ ベリー&ゴーの活用と発信	
④「棕文学」の発信	
A 文学の村内外への発信と普及	
ア 読書感想文コンクールの実施	
B 棕鳩十の顕彰	
ア 棕記念館の夕やけ祭による顕彰	

2. 指標の推移

成果	指標名	棕鳩十記念館入館者数							単位	人
	説明								最終目標値	
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	0	800
成果	指標名	歴史民俗資料館入館者数							単位	人
	説明								最終目標値	
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	904	550
活動	指標名	文化芸能（資料館等）イベント数							単位	回
	説明								最終目標値	
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	1	2
活動	指標名	伝統芸能の記録保存件数							単位	件
	説明								最終目標値	
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	0	2
	指標名								単位	
	説明								最終目標値	
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	0	0
	指標名								単位	
	説明								最終目標値	
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	0	0
	指標名								単位	
	説明								最終目標値	
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	0	0
	指標名								単位	
	説明								最終目標値	
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	0	0

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	△ あまり達成できていない
	判断理由 ○記念館入館者数が昨年度に比べ、約20%減少している。 ○文化芸能のイベント数は、資料館の企画展のみにとどまった。 ○伝統芸能の記録保存については、北、富田地区からお祭りの記録映像の提供があり達成できた。
今後の方向性	コメント ○記念館の入館者数を増やすためSNS等を活用した周知を行う。 ○旗本知久氏をテーマとした歴史講座の開催。 ○地区の伝統芸能を記録し保存していくため、各自治会で保存しているDVDや資料等を提供いただく。 ○村指定文化財である曙月庵の有効活用。
審議会委員意見	コメント

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	13,945	12,782	18,223	20,315	13,510

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	文化財保護一般経費	社会教育係	586	継続
2	歴史民俗資料館管理運営経費	社会教育係	546	継続
3	棕記念館図書館運営経費	社会教育係	12,378	継続

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	<p>判断理由</p> <p>○村民を対象とした平和学習会について、第2回の阿島出身・市瀬卓さんの講演は、アメリカ大統領選挙後の時期に開催し、多くの層に平和学習会へ関心を向けていただけた。</p> <p>○2回の映画上映会では、「人」や「自然」にテーマを当て、戦争問題に限らず多様な見方で平和について多くの方と学習できた。</p>
今後の方向性	<p>コメント</p> <p>戦争問題に限らずSNSによる誹謗中傷などの人権問題についての啓蒙活動や多くの方に広く学ぶ機会を提供していく。</p>
審議会委員意見	<p>コメント</p>

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	46	39	282	97	153

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	人権・平和関係経費	社会教育係	153	継続

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	<p>判断理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R6.11月よりこども家庭センターの運営を開始。育児に関する相談窓口の一本化を図る。 ・ 学遊館広場については、公民館等で同様の目的で取組を行っているため、当該事業は実施を見送った。 ・ 母親の就労機会の増加に伴い、未満児保育の希望が高い傾向にある。保護者の希望に添えるよう保育士の確保や研修会等に参加するなどし、保育士のスキルアップに努めた。
今後の方向性	<p>コメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ こども家庭センターに専門職員（社会福祉士等）を配置し、支援の内容を充実させ、切れ目のない支援に繋げていく。 ・ 保育士の業務の負担を軽減するため、業務のICT化を推進するとともに、特色のある保育の取組として、自然を活かしたやまほいくへと繋げていく。
審議会委員意見	コメント

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	57,985	52,083	60,155	124,669	133,215

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	子ども・子育て支援事業	福祉係	13	継続
2	病児・病後児保育事業	子ども教育係	129	継続
3	保育所広域入所事業	子ども教育係	21,118	継続
4	保育所関係経費	子ども教育係	9,941	継続
5	たかぎ保育園運営経費	子ども教育係	25,781	継続
6	南保育園運営経費	子ども教育係	4,301	継続
7	こども学遊館管理運営経費	子ども教育係	1,377	継続
8	子育て支援事業	子ども教育係	54,532	継続
9	児童クラブ事業	子ども教育係	10,370	継続
10	放課後子ども教室事業	子ども教育係	265	継続
11	地域子育て支援拠点事業	子ども教育係	4,736	継続
12	地域未来塾事業	子ども教育係	652	継続

令和6年度 施策評価シート

基本目標	6	行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
施策	1	協働のむらづくりの推進
担当	主担当課	01014001000000 企画財政係
	関連部門	

1. 施策の概要

施策	①協働による地域活性化の推進
	A 活性化団体の支援
	ア 活性化創造支援金制度の活用 / イ 活性化団体の連携強化
	ウ 活性化団体の拠点づくりと育成支援
	B ボランティアの育成・活用
	ア ボランティアセンターの活用
	C 村への愛着を高める機運の醸成
	ア ふるさと祭り・文化祭の開催 / イ 協働によるイベントの開催
	ウ 環境美化、花いっぱい運動の推進 / エ 地域行事やイベント再開の支援
	②村民の行政参画機会の確保
A 村民の行政参画	
ア 村民意識調査の実施 / イ 地区計画の策定	
ウ U I J ターン推進事業の実施 / エ 行政評価への住民参加	
オ シニア世代の社会参加 / カ 外国人の社会参加への支援	
キ 若年世代のむらづくりへの参画	
B 情報発信による行政参画	
ア 情報誌やHP、いちごチャンネル等による情報発信	
イ 発信と受信の双方向による情報伝達の強化	
ウ パブリックコメントの実施	
③自治会活動の推進	
A 自治会活動の支援	
ア 自治振興交付金の交付 / イ 区長会、区会連絡会の開催	
ウ 地区担当職員の実用	
④協働によるSDG s の推進	
A SDG s 推進事業	
ア SDG s の啓発 / イ SDG s 推進組織の設置	

2. 指標の推移

成果	指標名	ボランティア活動参加率							単位	%
	説明	村民意識調査で「ボランティアをしている」と回答した率								
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	30
活動	指標名	ボランティアセンターが把握するボランティア活動							単位	日
	説明									
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	300
活動	指標名	ボランティアセンターが把握するボランティア活動							単位	人
	説明									
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	1,600
活動	指標名	喬木ふるさとnet.登録数							単位	件
	説明									
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	400
	指標名								単位	
	説明									
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	0
	指標名								単位	
	説明									
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	0
	指標名								単位	
	説明									
	実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	最終目標値	0

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	X 達成できていない
	<p>判断理由</p> <p>○4指標のうち何れの指標についても、目標値を達成できなかった。</p> <p>○コロナの影響により減少していたボランティア活動は、令和4年度から回復傾向にあるものの、目標値までは至っていない。また、自治会活動についても、高齢化等による担い手不足が顕在化する等、コロナ禍以前の活動まで戻っていない。</p>
今後の方向性	<p>コメント</p> <p>○ボランティアセンターとの連携によりボランティア意識の醸成を図るとともに、SDGs等の協働の取組を進めることにより、多様な担い手による村づくりを推進する必要がある。</p> <p>○人口減少下における協働による村づくりのあり方、若年世代のむらづくりへの参画について検討する必要がある。</p>
審議会委員意見	<p>コメント</p>

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	124,045	115,361	135,739	130,277	243,292

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	議会一般管理費	議会事務局	3,149	継続
2	議員人件費	議会事務局	37,117	継続
3	庁内情報機器関連経費	情報統計係	27,229	拡大
4	広報一般経費	情報統計係	3,297	継続
5	むらづくり推進経費	企画財政係	18,561	継続
6	選挙管理委員会経費	議会事務局	115	継続
7	選挙啓発経費	議会事務局	14	継続
8	衆議院議員総選挙執行経費	議会事務局	6,207	継続
9	統計一般経費	情報統計係	1,436	継続
10	ふるさと会事業	商工観光係	361	継続
11	地域活性化関連事業補助金	商工観光係	10,291	継続
12	阿島傘プロジェクト推進経費	企画財政係	345	継続
13	村発足150周年記念事業	総務危機管理係	19,784	終了
14	喬木まつり(仮称)事業	総務危機管理係	8,840	継続
15	関係人口創出事業	企画財政係	106,546	拡大

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	X 達成できていない
	<p>判断理由</p> <p>○指標は、何れの指標も目標値を達成できていない。</p> <p>○自治会加入率は依然として減少基調が続いている。当該年度に解散した組合はなかったものの、特に阿島北自治会において組合脱退が相次いだ。</p>
今後の方向性	<p>コメント</p> <p>○地域コミュニティの推進は村づくりを進める上で重要であるため、地区の役員等の負担軽減や村と地区の役割分担の在り方等について、地区と共に検討し、時代にあった地域コミュニティを模索し、推進する必要がある。</p> <p>○山間地区では区組織の維持も困難になっており、少子高齢地区、人口減少地区の在り方の検討や支援を行う必要がある。</p>
審議会委員意見	<p>コメント</p>

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	10,303	3,197	2,731	7,204	5,873

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	企画財政一般経費	企画財政係	2,381	継続
2	地域コミュニティ推進事業	総務危機管理係	3,492	継続

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	X 達成できていない
	判断理由 ○4指標のうち3指標について、目標値を達成できなかった。
今後の方向性	コメント ○税収の確保やふるさと納税等、行政需要に的確に対応した住民サービスの提供のために、安定的な自主財源の確保に努める。 ○歳出については、引き続きPDCA（計画、実行、評価、改善）サイクルによる施策・事業の改善に取り組む。
審議会委員意見	コメント

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	875,440	983,937	536,033	740,659	816,820

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	地域おこし協力隊事業	企画財政係	34,124	拡大
2	ふるさと納税関係経費	商工観光係	87,094	継続
3	企画財政システム関連経費	企画財政係	13,421	継続
4	下伊那北部総合事務組合関係経費	企画財政係	5,877	継続
5	庶務事務経費	総務危機管理係	34,725	継続
6	交際費一般経費	総務危機管理係	439	継続
7	会計一般経費	会計係	986	継続
8	公用車維持管理経費	総務危機管理係	7,416	継続
9	財政調整基金等管理経費	企画財政係	290,213	継続
10	庁舎管理経費	総務危機管理係	30,260	継続
11	総合計画関係経費	企画財政係	106	拡大
12	税務一般経費	税務係	1,556	継続
13	徴税賦課事務経費	税務係	17,677	継続
14	監査委員関係経費	議会事務局	677	継続
15	借入金元金償還経費	企画財政係	285,859	継続
16	借入金利子償還経費	企画財政係	6,390	継続

3. 総合評価と今後の方向性

総合評価	X 達成できていない
	<p>判断理由</p> <p>○4指標について、いずれも目標値を達成できなかった。</p> <p>○各種審議会等における女性委員の割合は低調なまま、横ばいで推移しており、目標値には達していない。</p> <p>○意識啓発イベントを実施しなかったことにより広報活動実施回数も縮小し、目標値には達していない結果となった。</p>
今後の方向性	<p>コメント</p> <p>○女性を含めた誰もが参加しやすい地域づくりが求められる中、セミナー等の意識啓発活動の実施や、区・自治会役員等における女性の参画を促す取組について検討する。</p>
審議会委員意見	<p>コメント</p>

4. 投入コスト

(単位:千円)

	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額
事業費	95	80	274	105	23

<<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和6年度決算額	
1	男女共同参画活動費	企画財政係	23	継続